

新年あけましておめでとうございます。昨年中は本校教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年も何卒よろしくお願いいたします。

本年は「戌年」、干支の特徴は勤勉で努力家だと言われているようです。本校にしっかり合う年だと言えるかもしれません。昨年を振り返りつつ、前を見て地道に歩いていきたいと考えております。

さて、大学では、18歳人口が減り、経営を揺るがしかねない「2018年問題」に直面することになりますが、高校にも大きな改革の波が押し寄せてきており、「高校版2018年問題」と言えるかもしれません。今春の入学生から高大接続改革がスタートし、2020年にはセンター試験に代わる新テストが実施、そして、2022年からは新学習指導要領が実施され、まさに高校教育のターニングポイントを迎えることとなります。

予測困難な未来のために、生徒たちに「何を身に付けさせるのか」を基本に据え、私学の特色を活かしつつ、「金沢高校らしさ」をもった教育活動を展開していくことを年頭にあたり決意しているところです。

(学校長：杉浦外美夫)

【 大学入試センター試験 】



1月13日(土)と14日(日)の2日間、金沢大学角間キャンパスにてセンター試験が行われ、292人が受験しました。前日からの積雪の影響も危ぶまれましたが、遅刻・欠席もなく全員で試験に臨むことができました。

出席確認の際には、教員からチョコや飴など糖分補給のための品々(縁起物)が渡され、最後のエールを受け試験会場に向かっていきました。

これから本格的に始まる個別学力試験でも力を発揮できるよう、最後まで気を抜かず頑張りましょう。

【 誇りのもてる生活をしていますか 】

大雪の中、車が立ち往生している時に助けようとする行動、自宅や学校でも率先して除雪をする行動など、当たり前のことを、当たり前にできる人って素晴らしいと思います。

しかし一方で、社会のルールやマナーをわきまえない行動をとったり、周囲に迷惑をかけたり不快な思いをさせてしまう行為など、反省すべきこともあると思います。

皆さんには、是非とも「心」と「行動」の整理と振り返りをしてもらいたいと思います。

【 インフルエンザ流行に注意 】

1月第3週あたりから発熱や体調不良を訴えて保健室を訪れる生徒が急増しています。みなさんの生活の中には、感染リスクの高い環境が多く存在しますので、十分に予防対策をとってください。手洗い・うがい・マスク着用・教室等の換気を習慣づけることが大切です。

また、インフルエンザに罹患した場合は、十分な休養をとり治癒力を高めることを心掛けてください。



【 受験勉強は脳との二人三脚 】

①しっかり睡眠をとりましょう！

脳の「復習」の時間も必要です。

②運動をしよう！

血流がスムーズになり一瞬冴えてきます。

③窓を開けて酸素を入れよう！

脳に酸素をどんどん送り込んであげましょう。

④甘いものの摂り過ぎに注意しよう！

脳が糖質を分解するため眠くなります。

⑤タンパク質を摂ろう！

脳に必要な栄養素です。やる気を生みます。

⑥難しい問題もあきらめないで！

もがいているとき、脳は活性化します。

⑦朝日を浴びよう！

脳下垂体に太陽の光が当たると脳が目覚めます。

⑧眠かったら水を飲もう！

水分補給で体が目覚めます。

※「受験生すぐにできる50のこと」中谷彰宏より

